



# 県民だより



## 第11号

●昭和58年12月15日発行 ●編集・発行／栃木県企画部広報課 〒320 宇都宮市埴田1丁目1番20号 ☎0286-23-2159  
●県人口／ 1,834,408人 男 907,168人 女 927,240人 ●世帯数 511,457世帯(昭和58年11月1日現在 概数)

# 見て、触れて、感じる未来 '84とちぎ博



### 21世紀へのたびだち・明日のくらしと産業

会期：昭和59年7月12日→9月16日

会場：栃木県宇都宮市清原中央公園(清原工業団地内)

# '84とちぎ博開幕まであと210日

「21世紀へのたびたち・明日のくらしと産業」をテーマとした、'84とちぎ博も開幕まであと210日。いま間近に迫った21世紀に向けて大きく飛躍しようとし

ている、ふるさと栃木。あなたもこの機会に新しい時代の新しい産業のあり方やくらしの方向を考えてみませんか。

## '84とちぎ博概要



「'84とちぎ博」は、来年七月十二日から九月十六日まで六十七日間、宇都宮市清原中央公園(清原工業団地内)で開催されます。県内外から百三十万人の観客を見込んだ、本県で初めて開かれる博覧会です。

この博覧会のねらいは、21世紀を目前にして新しい明日の暮らしと産業はどうあるべきかを考えるとともに景気の浮揚と地場産業の振興を図ろうというものです。

エレクトロニクスに代表される先端技術産業や着実に発展してきた本県の産業がわかりやすく展示されます。しかも本県の枠にとどまらず広く国際性もあわせもつ内容となっています。

約10万㎡の会場には、十七館のパビリオンがテーマゾーン、都市・情報ゾーン、

生活・文化ゾーンに分かれて立ち並びます。

このパビリオンには、主催者を始め、電電公社、東京電力、日産自動車、本田技研、富士通、東芝、日立、栃木放送等約四十社の企業(グループ)が参加します。また県内各市町村の姉妹都市を中心に、アメリカ、西ドイツ、ニュージーランド、中国

など世界各地からの参加も見込まれております。それぞれ'84とちぎ博の趣旨にふさわしい魅力ある出展プランに取り組み、夢と楽しさにあふれた内容で訪れた方々に感動を与えるものと期待されています。

さらに会場地には、会期中、毎日タレント等子供達を楽しめるプレイランドも用意されています。

## イベント広場

博覧会に参加した人々が互いにふれあい、憩う場です。

大屋根ですっぽり覆われたイベント広場の特設ステージでは、67日間の会期中を通じて毎日楽しい催し物が繰り広げられます。

本県出身の有名タレントによる音楽ショー、夏休みの子供達向けの楽しいショー、各地に伝わる郷土芸能、県内の主婦サークルや学生の合奏、合唱、踊り等、盛りだくさんのイベントが計画されています。

さらに、外国タレントのショーやテレビ・ラジオの公開番組、また観客が自由参加できる催し物も予定されています。

## 前売入場券



香港4日間の旅など総額1,300万円の豪華商品が当たる抽せん番号付き

### ○前売入場料金

- 一般 1,200円(当日1,500円)
- 高校生 800円(当日1,000円)
- 中学生 600円(当日800円)
- 小学生 500円(当日700円)
- 幼児(満3歳以上) 300円(当日400円)

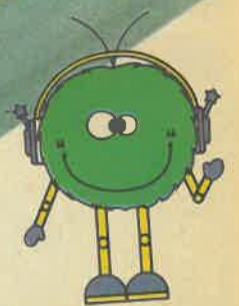
※心身に障害のある方(身障者手帳1~3級、療育手帳所持者)及び介護者は、当日券の半額割引があります。

### ○前売券発売所

▶上野・福田屋・東武・西武・十字屋・デパート、丸井・ミドリヤ・イトーヨーカ堂・キンカ堂・ジャスコ・田原屋・長崎屋▶キヨスク(国鉄駅売店)、東武鉄道駅売店▶前売券発売所の掲示のあるタバコ店、レコード店、楽器店、書店等▶市役所、町村役場

### ○賞品

- 特賞(10本) 香港4日間の旅
- 1等(30本) キーボード、高級腕時計、パーソナルコンピュータ
- 2等(160本) カメラ
- 3等(1,000本) アイスクリーマー



## プレイランド

ギネスブックにも掲載されている巨大な観覧車(全高65m)をはじめ、本邦初公開の「スポレクライムスネール」や「UFOサイクル」「アニマルモノレール」など、ユニークでスケールの大きい10数種類の遊戯機がズラリと勢ぞろいします。



## '84とちぎ博 会場予想図

主催 '84とちぎ博実行委員会  
TEL 0286 (23) 3349

## 展示館等の紹介

- とちぎ21世紀館/明日の暮らしと産業の姿を展示。
- 自然と人間の未来館/新しい時代の農林水産業の姿を展示。
- 明日の工業館/本県の地場産業の姿を展示。
- 全国の観光と物産館/全国各地や本県の観光や物産を展示即売。
- 国際友好館/各国の自然、生活、文化を紹介。
- 未来通信館/通信衛星やINSなど情報システムの明日をさぐる。
- 未来エネルギー館/エネルギー研究の成果や実用化の方向を展示。



- 明日の自動車館/未来の交通システムや未来カーなどを展示。
- 拓かれる国土館/高速鉄道の未来展望など明日の国土を拓く姿を展示。
- 科学21世紀館/宇宙開発に伴う21世紀の科学技術の姿などを紹介。
- コンピュータピア館/パソコン、マイコンなどの未来をさぐる。
- ホームエレクトロニクス館
- ハイテクノロジー館 } 家電製品などのマイクロエレクトロニクス化の成果や医療分野の先端技術等を紹介。
- 生活館/生活様式の変化などを衣食住の各分野にわたって展示。
- やすらぎランド/たばこや塩のイメージを新たな角度から演出、展示。
- 明日のリビング/未来の居住を具体的に展示。
- 夢のバンク/銀行業務のシステムや未来像を演出、展示。

○風の広場  
(パビリオン名は、仮称です。)

## 出展企業・公社

電電公社、東電、日産グループ、本田技研、富士重工、つくば博協会、栃木放送、KDD、富士通、NEC、東芝、日立、松下、サンヨー、平田機工、古河グループ、久保田鉄工、三豊、レオン自動機、昭和アルミ、専売公社、利根コカ・コーラ、足銀、積水化学、国鉄、おもちゃ団地組合、農林水産団体、商工・観光団体、県内地場産業、県内全市町村、全国都道府県(順不同) 11月末日現在

## こんにちは

### ミスとちぎ博です

二九三人の応募者の中から選ばれた若さあふれる五人のミスとちぎ博。県内各地のキャラバンをはじめPRに奮闘中。



(藍原和枝さん)

ミスとちぎ博に選ばれ、意欲を燃やしています。たくさんの方との出会い、ふれあいを心から願っております。

(宇都宮市出身)



(田村由紀美さん)

県内はもちろん県外の方々も一人でも多く来ていただければ、PRに頑張ります。



(後藤洋子さん)

多くの方々にお会いできるのを楽しみに笑顔とあいさつを忘れず、誠意をもって接したいと思います。会場でお会いできるのを楽しみにしています。

(大田原市出身)



(田中由美さん)

県内キャラバンが始まりました。思ったよりも大変な仕事で、改めて責任の重さを感じています。多くの方に「84とちぎ博」を知ってもらえるように、ファイトで頑張ります。

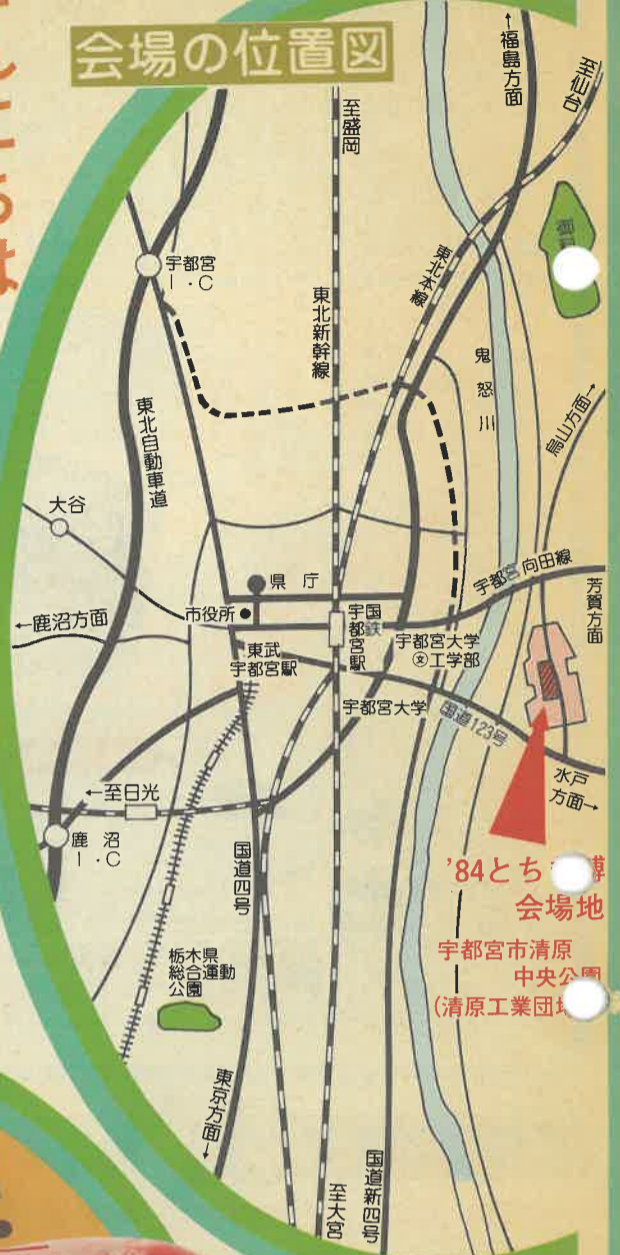


(神山あつ子さん)

ミスとちぎ博として私自身、違った勉強ができる楽しみがあり、全力投球するつもりです。また、栃木県の良さや新しい魅力などを「84とちぎ博」を通して少しでも多くの方に知ってほしいと思います。

(田沼町出身)

## 会場の位置図



## 会場への足

会場地は、宇都宮市中心から東へ約8km、車で約20分。主要道路は、宇都宮～水戸を結ぶ123号線及び鬼怒川の柳田大橋を通る宇都宮向田線の2つの道路があります。'84とちぎ博のため、これらの道路も拡幅改良され会場まで円滑な交通が確保されます。

自家用車での来場が最も多く予想されるためこれらに比べられる大駐車場が整備されるとともに市街地からはピストンバスや2階建バスが運行されます。



## 県民の声

### 子どもたちに夢を



深谷嘉睦さん (商業・50歳) 黒磯市

'84とちぎ博で、21世紀を生きる子どもたちに未来の姿を見せて、多くの夢を与えてやれればいいですね。また、会場内に親と子が楽しく遊べる場所があれば、最高に良いと思います。

### 肌で感じとる '84とちぎ博を



下山栄一さん (農業・39歳) 大平町

今度の'84とちぎ博は、私たちのくらしと産業のかかわりを知るのに絶好の機会です。特に次代をになう若い人に見て欲しいですね。それには、頭で理解するのではなく、肌で感じとることのできる博覧会となれば素晴らしいですね。

### わかりやすいPRを



根岸笑子さん (主婦・40歳) 足利市

'84とちぎ博では、どんなものを展示するのか、また、その内容を県民一人ひとりが理解できるPR活動が欲しいと思います。それにデパートなど私たちの身近なところで、多くの方々の目につきやすいPRをして欲しいですね。

### 夢を実現させるような '84とちぎ博を



石川資弘くん (小5年・12歳) 宇都宮市

僕の夢は、公害のない栃木の空をタイヤのない車で、自由に飛びまわることです。そんな夢を、実現させるような'84とちぎ博にしてください。



# こんにちは レポーター



## 自然がいつぱいの研修と憩いの場

### ●栃木県やまなみ荘 (婦人の家)を訪ねて



レポーター 齋藤 京子  
今市市倉ケ崎127

肌に触れる風にも目に映る景色にも初冬を感じられるこのごろ。私は婦人の家やまなみ荘を訪ねました。八溝山系の中、眼下に那珂川を望む景観はまさに絶景としか言いようがありません。その静寂さは日頃の憂いも邪念も忘れさせてくれるほどです。

昭和四十七年に「婦人の地位向上と、明るく住みよい豊かな暮らしと、健康で文化的な生活を実現するため、婦人の方々がいつでも自由に楽しみながら利用できる研修と憩いの場」という目的で全国に先駆けて建てられた施設です。

創設以来、その家庭的な雰囲気も広く好まれ県内をはじめ、県外からも多くの人が訪ねて来ています。私が訪ねたこの日も栃木県婦人の海外研修の団員の友達や、南那須地区手をつなぐ親の会の友達にぎわっていました。

「婦人の家」というと男性は利用できないのかというように思われる方もいらっしゃると思いますが、男女を問わず利用できる施設なのです。



### 案内図



研修室(百人)、会議室(和室三十人二室)も完備されており、各種研修にももってこいのところです。

「ひと口に言ってしまうと、自然の中で研修と憩いを、しかも低料金で」と創設以来やまなみ荘におられる小林さん。みなさんいかがでしょうか。豊かな自然の中で改めて自分の生活を振り返ってみては、何か新しいものが得られるかもしれませんよ。

## 焦点 サラ金利用にご注意を

最近「サラ金」の問題がテレビや新聞などをにぎわしています。

誰でも、日頃から収入に見合った生活プランを立て、無理に背伸びし過ぎた消費生活を送らないという心がけが大切です。

しかし、急に資金が必要になることもあり得ます。そうなった時でも、次のこと(六つのチェック)をもう一度よく考えてみましょう。

### ◎借りる前に六つの自己チェック

1. 本当に必要なお金かどうか
  2. 親類、知人から借りることはできないか
  3. 金利の安い郵便局、銀行、その他の金融機関、地方公共団体の小口資金貸付制度などを利用できないか
  4. やっぱり、サラ金から借りなければならぬだろうか(自分だけでなく、家族、とくに夫婦で十分話し合うこと)
  5. 果たして、自分の収入で返せるか(一般的に毎月の返済額が平均月収の2割を超えるとむずかしい)
  6. 利息を含めていつまでにどの方法で返すか
- ※サラ金についてのご相談は、県中小企業課(☎0286-123-1316)または栃木県貸金業協会(☎0286-124-0604)

昭和58年11月1日から施行されたサラ金規制二法のポイント

○「サラ金二法」とは「貸金業規制法」(略称)と「改正出資法」(略称)の二つです。借りる側に関係のある主なポイントは、次のとおりです。

1. 金利の規制  
刑罰を受けない上限金利は、従来の出資法では最高日歩三〇銭(年利一〇九・五%)でしたが、改正出資法により、利息の上限は、次のように引き下げられました。  
①施行後三年間は日歩二〇銭(年利七三%)  
②四年目以降は日

2. 業務の規制  
貸金業者は①取立に際して人を威迫したり、生活の平穩を害するような言動をしてはならない。②金利などの貸付条件を店内に掲示する。③誇大な広告をしてはならない。④利用者の返済能力を超える過剰貸付をしてはいけない。⑤契約内容を明らかにした書面を渡す。⑥返済金を受取った後、受取った金額を記載した書面を渡す。



六つのチェックよ

6つの自己チェック

## ご存知ですか 土地の不動産取得税が減額(還付)されます!!

次のいずれかに該当すると土地の取得に対して課された税金が、県税事務所に申請することにより減額(または還付)されます。

1. 住宅を新築した場合  
土地を取得する前1年以内または取得後2年以内に住宅を新築した場合
2. 新築された未使用の住宅を購入した場合(建売等の購入)  
新築された住宅及びその敷地を新築後1年以内に取得した場合

- ※必要条件——
- 住宅面積165㎡以下(住宅用物置等含む)
  - 住宅の㎡単価 評価額で109,000円以下(住宅用物置等含む)
- 自己が居住するために中古住宅を取得した場合  
土地を取得する前1年以内又は取得後1年以内に中古住宅を取得した場合



- ※必要条件——
- 住宅面積 40㎡以上165㎡以内(住宅用物置等含む)
  - 住宅の㎡単価 評価額で87,000円以下(住宅用物置等含む)
  - 新築後10年以内の住宅
- ◎申請することにより減額(還付)される額 次のいずれか高い額(税額が限度)が還付されます。
- (1)45,000円
  - (2)土地の㎡単価(評価額)×住宅の床面積の2倍(200㎡を超える場合は200㎡とする)× $\frac{3}{100}$ の額
- なお、昭和56年7月1日以降に土地を取得した方には、この額に税額× $\frac{1}{4}$ の額を加算した額が減額(還付)されます。
- 詳しくは、取得した土地所在を管轄する県税事務所へお問い合わせください。

## お知らせ

### 年始の虚礼廃止について

県議会では、去る10月28日に、各派の代表者会議を開き、年賀状については、各議員から差し出さないことを申し合わせました。この趣旨を徹底するため、議長名により

議員あて協力を要請いたしましたので、県民の皆様方も趣旨をご理解のうえよろしくお願いたします。

(栃木県議会事務局)

### あなたの声を県政に

県では、県の仕事への苦情や要望はもとより、日常生活でお困りのことの相談に応じます。相談は、電話や郵便で、また直接おいでになっても結構です。どうぞお気軽にご相談ください。



- 中央県民センター ☎0286(23)3765  
県南県民センター ☎0282(24)5665  
県北県民センター ☎0287(23)1555
- ※上都賀、芳賀、安蘇、足利、塩谷、南那須の各庁舎には県民相談室を設置しています。

### ご覧いただいていますか!

## ウレウレ栃木

- 毎週土曜日
- 午前8時45分～9時
- テレビ東京⑩